

## メドメインが複数の病院グループ等から11億円の資金調達を実施

### - 病理 AI ソリューション「PidPort」を提供

病理 AI ソリューション「PidPort」を運営するメドメイン株式会社(本社：福岡県福岡市、代表取締役 CEO：飯塚統、以下「メドメイン」)は、複数の病院グループ、ベンチャーキャピタル、事業会社及び個人投資家を引受先とする第三者割当増資を実施し、約11億円の資金調達を実施いたしました。これにより、累計約12億円の資金調達が完了したことをお知らせします。With/After コロナを見越した診療体制の早急な整備が求められる昨今において、全国の医療従事者、その中でも、「病理診断」を担う全ての方々のサポートに一層努めてまいります。



※上記写真は、2019年11月に撮影したものです

#### ■資金調達の目的と背景

このたび調達した資金は、主に病理 AI 開発をはじめとしたソフトウェア開発、デジタル化領域への設備投資、営業・開発体制の強化およびマーケティング費用に投資する予定にしています。

2020年2月に弊社プロダクトの「PidPort」を正式にリリースした後、これまで国内外で50施設以上の医療機関と共同研究を実施し、共同研究施設および新規の施設への製品導入を進めてきました。特に昨今のコロナ禍の影響もあり、デジタル病理へのシフトを目的とした弊社事業やサービスについてのお問い合わせが増えており、提供施設数や提供領域が拡大しています。今後、寄せていただいたユーザーの皆さまの声をプロダクト開発に活かし、併せて施設側でのデジタル環境構築そのものへの支援にも注力してまいります。

また、病理 AI の開発においては、多種の臓器・病変についての病理診断をサポートする AI の開発を進め、人工知能の特長を生かした革新的な疾患予測モデルの創出を行ってまいります。

## ■複数の病院グループから新たに資金を調達

病理診断をサポートするソリューションの開発、並びにメドメインが目指す「いつでもどこでも必要な医療が受けられる世界の実現」に大きく期待を寄せていただき、また、事業面・技術面においても高い評価をしていただき、今回の資金調達が実現しました。

## ■SPV スキームを併せて活用

メドメインへの出資を目的とした専用ファンドを、既存株主である Hike Ventures が組成し、病院経営者を始めとした複数のリミテッドパートナーから資金調達を実施しました。これにより大型の資金調達が迅速に実現しています。

## ※出資者の紹介 / コメント

【新規引受先】(順不同・敬称略)

<病院グループ>

- ・国際医療福祉大学・高邦会グループ
- ・福岡和白病院グループ

<事業会社・ベンチャーキャピタル>

- ・株式会社 QTnet
- ・Hike Ventures, LLC
- ・株式会社みらい創造機構

※SPV Fund および個人投資家からも出資をいただいております

## 国際医療福祉大学・高邦会グループ

国際医療福祉大学・高邦会グループは、全国に約60施設を持つ医療・教育・福祉のグループです。日本におけるヘルスケア領域のイノベーションを医療機関や大学の側から盛り上げたいという考えの下、当グループが持つアセットをフルに活用し、ベンチャー投資や各企業との協業を行っています。病理の世界は病理医不足が深刻であり、多くの医療機関が頭を悩ませています。メドメインの技術とアイデアがそれらを解決することを期待しています。今回の出資を通じ、「テクノロジーでいつでも必要な医療が受けられる世界を作る」を共に実現するため、共に知恵を絞り、多角的に支援をさせていただきます。

国際医療福祉大学・高邦会グループ

専務理事 高木邦彰

## 福岡和白病院グループ

カマチグループは全国に24の医療機関と7の医療教育機関を展開する総合医療グループです。9つの急性期病院ではそのほとんどで病理検査室を有しており、日々多数の病理診断がなされています。これらの組織検体を各病院間で共有し情報の分析と診断の精度を向上させるためには標本をデジタル化しオンラインでの情報交換を行うことが必須と考えています。

この度メドメインの有するデジタル化技術とAIによる診断技術の開発に出資することはカマチグループのみならず世界における病理診断の技術向上に大いに寄与するものと考えています。メドメインと共に世界に先駆けてITを駆使した病理診断の技術開発を実現したいと考えています。

福岡和白病院グループ  
会長 蒲池真澄



AI画像解析は、顔認証や検品など多くの用途に活用され、AIの得意分野の一つです。そのAI画像解析を用いた病理診断支援ツールは、病理医の負担を大幅に軽減し、世界の病理医不足の解消に貢献すると確信しています。QTnetは同じ九州のIT企業として、九州から世界へ活躍の場を広げているメドメイン社を支援してまいります。

株式会社QTnet  
代表取締役社長 岩崎 和人



日本から世界へ飛び出す力を持つメドメインのサポートチームに加われることを大変嬉しく思います。AI診断支援が広がることで、診断結果判定までの時間短縮が期待できます。病理医不足の社会課題解決し、医療業界のDX推進をします。既存産業をアップデートするチームを微力ながら支援したいと思っております。

Hike Ventures, LLC  
General Partner 庄子 尚宏



メドメインへは、独自のAI開発力だけでなく、医療機関や病理医の人的ネットワークを持ち合わせているところを高く評価して投資決定しました。医学知識、AI知識と経営センスを持ち合わせる飯塚社長のもとには、優秀でやる気のある経営・開発・営業・医療チームが集まってきており、AI病理画像診断サービスをさらに拡大する今後のビジネス展開に期待しています。

株式会社みらい創造機構  
パートナー 長妻 祐美子

【既存引受先】(順不同・敬称略)

<ベンチャーキャピタル>

- ・株式会社ディーブコア
- ・株式会社ドーガン・ベータ

## DEEPCORE

慢性的に病理医が不足し、患者は診断結果を長期間待つという領域課題をテクノロジーによって解決、つまりは医療従事者・受給者両者にとっての負担軽減に寄与することを目指す、メドメインのビジョンと技術力の研鑽を高く評価しています。複数の病院からも支援を得た今回の資金調達により、今後の更なる成長に期待をしています。

株式会社ディープロア  
代表取締役社長 仁木 勝雅

## DOGAN $\beta$

メドメインが挑戦をしている医療の領域は、医師を始めとする医療従事者の情熱によって支えられている産業だと思います。当社のサービスが、その情熱がより活かされる場所へ集中できる手助けとなり、医療の質を支えるような未来を実現できるよう、初回に引き続き投資をさせていただきました。

株式会社ドーガン・ベータ  
取締役パートナー 渡辺 麗斗

※その他、個人投資家等

### ■メドメイン株式会社について

メドメインは、「テクノロジーでいつでも必要な医療が受けられる世界をつくる」をコーポレートミッションとして掲げ、世界中の医療従事者のパートナーとして、病理 AI ソリューション「PidPort」の開発・運営を行っています。開発、医療、ビジネス領域など、それぞれの強みを持ち合わせたメンバーで構成されており、エンジニアを中心に外国籍の社員も多く、ダイバーシティに富んだチームです。

### ■サービス概要 – 病理 AI ソリューション「PidPort」–

#### - メドメインが取り組む医療現場の社会課題 ～ 深刻化している病理医不足 ～

世界的な統計の中でも病気死因の上位カテゴリーを「がん」が占めており、確定診断を行うための「病理診断」の検査数は非常に多く、また増加傾向にあるとされています。

一方で、これらの診断を行う専門医である「病理医」不足が深刻化しており、病理医が1人で診断を担っている医療機関も多く、労働負荷は非常に大きくなっています。

#### - メドメインがどう解決するのか ～ 3つの機能で病理診断従事者をサポート ～

メドメインが開発した病理 AI ソリューション「PidPort」では、「クラウドストレージ」、「遠隔病理診断」、「AI 画像解析」\*の3つの機能を提供しています。また、病理診断用のプレパラートをデジタル化する「イメージングセンター」も社内に併設しており、病理診断の現場における様々な問題の解決をサポートします。

これまで国内外の大学・医療機関など約50施設と協力してテスト運用・実証実験を重ね、2020年2月より国内外において正式にサービス展開しています。

2020年8月24日  
メドメイン株式会社

※日本国内においては、AI解析に関する機能については将来的な提供を計画しており、現在、薬事申請を進めています



## ■ 会社概要

【会社名】メドメイン株式会社 (Medmain Inc.)

※ 経済産業省 J-START UP 選出企業 <https://www.j-startup.go.jp/startups/>

【設立日】2018年1月11日

【事業内容】医療ソフトウェア・クラウドサービスの企画・開発・運営および販売

【代表取締役/CEO】飯塚 統

【所在地】[東京オフィス] 東京都港区南青山 2-10-11 A 青山ビル 2F / [福岡オフィス] 福岡県福岡市中央区赤坂 2-4-5 シャトレサクシーズ 104

## ■ 各種関連サイト

【コーポレートサイト】 <https://medmain.com/>

【病理 AI ソリューション「PidPort」】 <https://pidport.medmain.com/>

【Imaging Center | 病理標本のデジタル化サービス】 <https://imaging.medmain.com/>

## ■ お問い合わせ先

メドメイン株式会社 広報担当 佐藤： [pr-m@medmain.com](mailto:pr-m@medmain.com)